

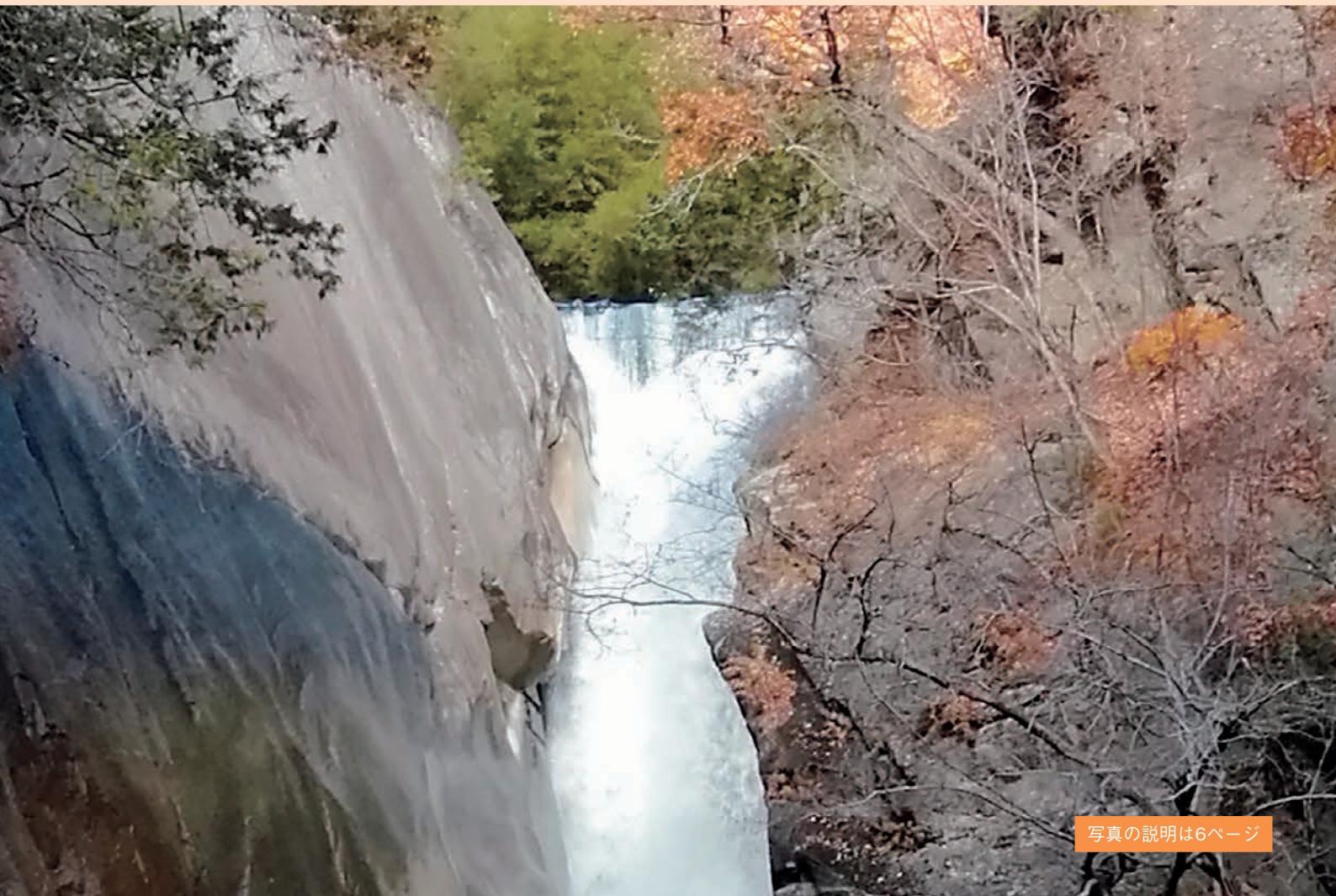
経営理念

私たちちは、お客様とそこに働く人々の
夢と幸せを実現するために行動します。

- ・納税者の権利を守り、中小企業と国民が主人公の税制をめざします。
- ・中小企業の経営の発展と、平和で豊かな地域社会をつくることに貢献します。
- ・中小企業家の多面的な要求解決のために努力します。
- ・私たちは共に成長し、働く喜びを実現します。

Contents

- P2～P3 お客様景況(お客様アンケートから読み取るコロナ禍の中小企業経営)
- P4 お客様紹介(株式会社 和建匠様)／休憩室(ふるさと納税してみました)
- P5 所員共済会企画(ブルーベリー摘みとピザ窯体験報告)／原水爆禁止2021年世界大会報告
- P6 ぐる～ぷ1への加入ご案内／表紙写真／編集後記



「お客様アンケート」から読

今回はお客様の景況を少し違った角度から測ってみたいと思います。決算申告が終わりますと「お客様アンケート」をお送りしています。ご回答いただいたアンケートは当社への総合的な満足度や決算業務そのものの評価さらにはお客様自身の要望や意識調査という幅広い内容を含んでおり、ちょっとしつこいくらい質問があるのですが毎回多くのお客様にお返しいただいております。この場をお借りして感謝申し上げます。

数ある質問の中から今回紹介しますのはお客様が考える「経営上の問題点」と「力点」を3つずつあげてもらう問い合わせに対するランキング(図1・図2)になります。一時期、この問い合わせを休止していた期間が集計から飛んでいますがちょうどここ2年のコロナ禍と2017年以前のコロナ前2年の比較となっています。

人材不足は大きな課題

図1を見ますと最新の上位3つは上から「従業員の不足」「民間需要の停滞」同率3位で「同業者相互の価格競争の激化」「仕入単価の上昇」となっています。前年度は「従業員の不足」「競争激化」「人件費の増加」でした。この2年だけでも変化が見てとれます。「従業員の不足」が1位ですが前年度と違いダントツではありません。また「人件費増加」が3位から5位にダウン。代わりに「民間需要の停滞」が前年度8位から2位にアップ。相変わらず激しい競争の中でもうやく人員が安定してきたところにコロナで需要激減、おまけに資材は高騰という状況があるようです。コロナ前も上位はほぼ変わりません。中小企業の悩みはいつも人材不足にあるようです。そこで何に力点を置いているかを図2で見ていきます。



図1. 経営上の問題点を三つ

内 容	2021年(2010-2109)			2020年(1910-2009)			2017年(1610-1709)			2016年(1510-1609)		
	合計	ランク	率									
大企業の進出による競争の激化	7	9	4.1%	7	11	3.4%	19	10	3.9%	17	13	2.3%
新規参入の増加	6	10	3.6%	5	13	2.4%	15	13	3.1%	27	11	3.7%
同業者相互の価格競争の激化	16	3	9.5%	23	2	11.2%	59	2	12.1%	90	2	12.4%
官公需要の停滞	5	14	3.0%	1	17	0.5%	7	17	1.4%	17	13	2.3%
民間需要の停滞	20	2	11.8%	12	8	5.8%	36	6	7.4%	63	3	8.7%
取引先の減少	9	7	5.3%	14	5	6.8%	37	5	7.6%	62	4	8.5%
仕入単価の上昇	16	3	9.5%	19	4	9.2%	36	6	7.4%	46	7	6.3%
人件費の増加	13	5	7.7%	22	3	10.7%	44	3	9.0%	47	6	6.5%
管理費等間接経費の増加	6	10	3.6%	9	9	4.4%	23	9	4.7%	38	9	5.2%
金利負担の増加	3	17	1.8%	1	17	0.5%	4	18	0.8%	9	18	1.2%
事業資金の借入難	4	16	2.4%	4	15	1.9%	13	14	2.7%	22	12	3.0%
従業員の不足	23	1	13.6%	39	1	18.9%	73	1	15.0%	110	1	15.1%
熟練技術者の確保難	6	10	3.6%	14	5	6.8%	29	8	6.0%	45	8	6.2%
下請業者の確保難	5	14	3.0%	6	12	2.9%	16	12	3.3%	17	13	2.3%
販売先からの値下げ要請	2	18	1.2%	5	13	2.4%	12	15	2.5%	15	16	2.1%
輸出困難	1	20	0.6%	0	19	0.0%	0	20	0.0%	3	19	0.4%
輸入品による圧迫	2	18	1.2%	0	19	0.0%	1	19	0.2%	2	20	0.3%
税負担の増加	11	6	6.5%	13	5	6.3%	38	4	7.8%	55	5	7.6%
仕入先からの値上げ要請	6	10	3.6%	3	17	1.5%	8	16	1.6%	10	17	1.4%
その他	8	8	4.7%	9	10	4.4%	17	11	3.5%	32	10	4.4%

み取るコロナ禍の中小企業経営

我慢がつづくコロナ禍の中小企業



問題点の解決に注力するのだろうと想定しますと上位3つは理解できます。「新規受注(顧客)確保」「付加価値増大」に続き同率3位「人材確保」と「人件費以外の経費削減」。需要が激減する状況で自社の商品サービスの価値を上げる、または使用材料の工夫や製作工程の効率化により原価を下げることで付加価値を高める努力とこれも中小企業の常なるテーマ“新規先獲得”そして人件費には可能な限り投資する一方でそれ以外の経費を節減していく姿勢=今はひたすら我慢しチャンスを待つ中小企業の姿がイメージされます。ちょっと意外なのが「新事業の展開」が多くないことです。コロナ禍で本業の不振に直面したとき、あるいは本業が好調なとき経営者から新事業構想をよく聞くことがあります。もっと上位になっておかしくないと思いましたが想定外でした。ちなみにコロナ前で目立つのが「社員教育」が5位につけている点です。今年度は8位に下がっています。余裕がなくなってきてている事情の一端が推測できます。

図2. 経営上の力点を三つ

内 容	2021年(2010-2109)			2020年(1910-2009)			2017年(1610-1709)			2016年(1510-1609)		
	合計	ランク	率									
付加価値の増大	23	2	13.8%	25	3	12.0%	53	4	11.0%	90	3	12.1%
新規受注(顧客)の確保	30	1	18.0%	33	1	15.8%	77	1	16.0%	126	1	17.0%
人件費節減	9	9	5.4%	16	7	7.7%	25	9	5.2%	36	10	4.8%
人件費以外の経費節減	20	3	12.0%	23	4	11.0%	66	2	13.8%	85	4	11.4%
財務体質の強化	14	6	8.4%	15	8	7.2%	34	6	7.1%	46	8	6.2%
機械化促進	2	11	1.2%	1	14	0.5%	9	11	1.9%	14	11	1.9%
情報力強化	15	5	9.0%	9	10	4.3%	33	7	6.9%	48	7	6.5%
人材確保	20	3	12.0%	31	2	14.8%	64	3	13.3%	102	2	13.7%
社員教育	10	8	6.0%	19	6	9.1%	52	5	10.8%	84	5	11.3%
新規事業の展開	8	10	4.8%	10	9	4.8%	25	9	5.2%	37	9	5.0%
得意分野の絞込み	14	6	8.4%	20	5	9.6%	30	8	6.3%	59	6	7.9%
研究開発	0	14	0.0%	3	11	1.4%	3	13	0.6%	10	12	1.3%
機構改革	1	12	0.6%	2	12	1.0%	2	14	0.4%	0	14	0.0%
その他	1	12	0.6%	2	12	1.0%	7	12	1.5%	6	13	0.8%

お客様の声を大切にしてコロナ禍を乗り越えるパワーに

当社への総合的な満足度をアンケート末尾で1点(不満)から10点(満足)で評価していただいている。ここ3年で平均点を比較しますと2019年8.0点、2020年8.3点、2021年(途中)8.6点となっています。手前みそになりますが毎年ISOの審査では社外審査員の方々が平均点の高さに驚かれます。この貴重なお客様アンケートをこれからも楽しみにもっと分析してサービス向上に生かしていきたいと考えています。最後にいただいた多くのコメントからひとつ紹介させていただきます(掲載の許可はいただいている)。「いつも親切でていねいにご指導を頂き、ほんとうに感謝しております。何十年ぶりに税務調査の年となりましたが全面的にフォローして頂き心強かったです。担当者様とは人と人として相性もいいようです。何でも相談できて頼もしいです。又これからも呼吸を合わせてやっていけたら助かります。宜しくお願い申しあげます。」(2020年8月)。こちらこそありがとうございます!このように喜んでもらえる仕事をしている仲間を我々は誇りに思いますし、多くのコメントを社内で共有しながら明日へのパワーに変えています。いただいた評価に確信を持ちつつおごることなく更に努力を重ねてお客様のお役に立つことを、所員一同目指して参りますので今後とも第一経営グループをどうぞよろしくお願いいたします。

お客様紹介

～「家」造りは「家(かぞく)」造り～

お客様を大切にしながら、
地域に根ざして奮闘している
会社のなかから、今回は群馬
県藤岡市の和建匠(なごみけん
しょう)様をご紹介します。

株式会社 和建匠(なごみけんしょう)

群馬県藤岡市藤岡2343-8 Tel 0274-50-4036 代表取締役 大森和幸

群馬県藤岡市にある株式会社和建匠は、自然素材を使用した住宅の新築、リフォームを行う会社です。大森和幸社長は、前橋市の親方のもとで修業後、独立。個人の手間請けから始め、平成27年に法人設立しました。当初2名で始めましたが今では20代から40代まで、社長を含め社員6名。社員も、現場を支える職人さんたちも皆とても仲が良く、仕事の腕はもちろん、「良い人柄」の人材が集まっていることが自慢です。

家造りは、自分たちにとっては日常でも、お客様にとっては一生に一度の大変なこと。そのことを忘れず、日々の仕事に向き合ってきました。お客様の不安や、要望に対しきちんと対応。お客様と真剣に向

き合っているからこそ、できないことやオススメしないことにはしっかり「NO」と言い、より良い家づくりをお客様と一緒に目指します。方位学(気学)の知識に基づいたアドバイスをしたり、完成時には家と家族の思い出となるアルバムを作成したり、和建匠独自の嬉しいサービスも。その結果、お客様から「よくやってくれた」「頼んでよかった」と喜びの声をいただけるようになりました。社長が今後目指すのは、会社を大きくするよりも、長く続けていくこと。そのためには今、何ができるか?

来年1月には初めてのモデルハウスが完成予定です。念願のモデルハウスを無事、成功させるため、いま、全社員一丸となって奮闘しています。



左から3番目が大森和幸社長

URL <http://nagomikensyo.com>



休憩室 ふるさと納税してみました

先日はじめてふるさと納税をしました。返礼品をもらったうえで節税もできるこの制度、難しそうに見えますがホームページを開いてクリックするだけで簡単にできてしまいました。

近年では、コロナ禍ということもあり、故郷への寄付だけでなく自らの住む自治体に寄付をして支援する動きも見られます。返礼品のシャインマスカットに目がいってしまったことを反省しつつ、来年は日頃からお世話になっている市町村に寄付をするのもいいなと思います。

川口事務所 土屋 いずみ



所員共済会企画

「ブルーベリー摘みと ピザ窯体験」報告

新型コロナウィルス感染症の感染拡大や減少が繰り返される中、6月10日感染症対策本部から出された公示には、埼玉県のまん延防止等重点措置の期間が6月20日までと発表されました。4月20日から出されていた「まん防」でしたが6月以降の新規感染者が減少傾向であったことからの嬉しいニュースでした。人とのかかわりもほとんどなくなっていたこともあり、解除を機に、マスク着用・手指消毒・3密回避をしながらのブロック企画はないかしら?と企画されたのが「ブルーベリー摘みとピザ窯体験」でした。春日都市にある野口農園さんは体験型観光農園に



なっており、季節ごとの果物狩りや枝豆摘みなどが出来るほか、埼玉で収穫した米を釜焚きしたり、手作りピザを石窯で焼いたり、BBQを開放的な空間で楽しむことが出来ます。ブルーベリー摘みでは広い敷地で密にならずに、木によって甘味、酸味、硬さが違うのでそれぞれ好みの木からブルーベリーを頂き、食事以外はマスクをし、個々の皿のみで食事、飲み物もペットボトル、アルミホイルは抗菌のものを使用、消毒も欠かさず、徹底したコロナ対策をして過ごした数時間でしたが、一人一人が上手にコロナに向かって過ごせた貴重な時間となりました。ストレス疲労にならないように笑顔で過ごせる時間がほんの少しあるだけで次の日活動になると思います。誰かと過ごす時間、対面で話せる時間は本当に楽しく大切な時間なんだと改めて感じました。

(※その後6月17日には延長する旨の変更の公示がありました。)

越谷事務所 三浦 真由美

報告

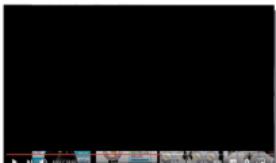
核兵器のない平和で公正な世界を ～原水爆禁止2021年世界大会報告～

8月2日から9日まで、原水爆禁止2021年世界大会が開催されました。

今年も残念ながらZoomウェビナーでの開催でしたが、オンライン開催のため今まで参加が難しかった多彩なゲストを招くことができ、核兵器廃絶の流れを強力に押し進める市民社会の運動、国際政治をリードする国連や加盟各国のリーダーから、核兵器のない世界を実現する知恵と豊かな経験交流が行われ、のべ10,000人を超える参加者が「世界を動かす」決意を固めた大会となりました。

日本原水協ホームページでは原水爆禁止2021年世界大会の資料やヒロシマデー・ナガサキデーのダイジェスト動画が掲載されています。ぜひご覧になってください。

本部事務所 山中 信一



ヒロシマデー集会（Zoom ウェビナー）の様子



ヒロシマデー
ダイジェスト
動画 QR



ナガサキデー
ダイジェスト
動画 QR



日本原水協
ホームページ
QR

第一経営・ぐる～ぷ1で一緒に、会社経営の腕を磨きましょう。

ぜひ、ぐる～ぷ1にご加入ください。

ただいま
会員
募集中

ぐる～ぷ1は、第一経営のお客様が一緒に学び、情報を交換し、親睦を深めて会社経営の腕を磨く場です。

ぐる～ぷ1では例年は1年に一度総会を開き、経営のヒントを与えてくれる講演会、会員同士が経営などについて話し合う分科会、また会員の親睦を図る懇親会などを開催しています。しかし昨年はコロナ禍ということもあり、工夫を凝らしての開催となりました。オンラインツアーを開催、宮城県女川町とリアルタイムでつなぎ大地震と津波から復興した女川町の様子や新たに建設された女川水産加工工場などが地元関係者により案内されました。

また、コロナ感染防止に努めながらオンラインによる各種セミナー、野外でのハイキング、参加者が一堂に会すことのないゴルフコンペなど、多彩な取り組みを行いました。

ただいま会員募集中です。こんな時だからこそ仲間との交流が重要です。あなたの加入を心からお待ちしています。



代表世話人 鈴木芳晴

ぐる～ぷ1の会費は
年間3,000円です。

ぐる～ぷ1 Facebookに記事を掲載して、身近で必要な情報を発信しています。
また、さまざまなオンラインセミナー等も進めています。

ぐる～ぷ1ではさらに学習や交流を深めるために、異業種交流組織があります。全県的な交流組織（g1ねっと）、青年マネジメント研究会（登叶会）、川口異業種研究会（ゆりの会）、東部ブロックの若手経営者交流会（虹の会）などです。

それぞれ定期的に例会を開催、学習会、さまざまな企画、交流会、暑気払い、望年会などを行い、会員相互の親睦を深めてきました。現在はオンラインでの開催も含め、仲間との話し合いの中でさらに知識を得て、企業経営の力量の向上を目指しています。

ぐる～ぷ1では経営のヒントを学びあうほかに、
様々な交流行事を行い会員同士の親睦を深めています。

行田市のさきたま古墳ハイキング

後ろは日本最大の円墳といわれる丸墓山古墳、「のぼうの城」でも有名な明智光秀が山頂に陣を置いた。

ぐる～ぷ1第5回全県ゴルフ大会

栃木県のプレステージカントリークラブで開催され32人が参加、前半ハーフの成績で競いました。

補助金・助成金セミナー

「まだ間に合う、補助金・助成金セミナー」と題しオンライン形式でセミナーを開催しました。

表紙写真

山梨県昇仙峡の仙娥滝

3年前の晩秋に訪れました。断崖を縫うようにして流れる多くの滝の中では規模の小さい滝ですが、周囲の景色とのバランスが良く、思わず写真を撮りたくなるような滝です。散策コースとしても人気があるスポットです。

本部事務所 山中 信一

編集後記



夏が過ぎ漸く秋めいて来た今日この頃、如何お過ごしでしょうか。気づけばコロナ禍は1年半以上続いております。その間東京五輪があり、安倍政権を退陣に追い込み、今まで菅政権を退陣させつつあります。時の政権の有り様がここまで社会経済に影響するのは東日本大震災以来です。消費税インボイスの導入が進みつつあります。日本経済とくに中小企業に与える影響は甚大です。準備は怠りなくしつつ導入の延期凍結を今こそ勝ち取らねばなりません。

川越事務所 酒井 章太郎

発行

株式会社 第一経営相談所
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町 1-332

経営本部 総務部
TEL 048(650)0101

表紙の写真募集

担当者（山中・吉田）に
ご連絡下さい。